

放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日：令和6年3月29日

事業所名：放課後等デイサービスといろ

事業所職員及びご家族のご意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。

評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				ご家族の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	<input checked="" type="radio"/>			利用者+ご家族用スペースを設置 定員10名、活動室61.4m ² です	100 %	0%	0%	0%	・スペースが広いので子供が落ち着いて過ごせています	情報発信等を通じてご理解いただけるように努めます
	2 職員の適切な配置	<input checked="" type="radio"/>			職員全員が専門資格等有資格者です (社会福祉士、保育士、児童指導員)	95%	0%	0%	5%	・利用人数に対して十分目が届く職員さんの数だと感じています	情報発信等を通じてご理解いただけるように努めます
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備	<input checked="" type="radio"/>			視覚情報を中心に、理解しやすい環境づくりに努めています	95 %	0%	0%	5%		更にわかりやすい環境づくり・設定に努めています
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	<input checked="" type="radio"/>			心地よさと清潔を感じられる空間づくりに配慮しています	95 %	0%	0%	5%		よりよい生活空間の確保に努めます
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）への職員の積極的な参画	<input checked="" type="radio"/>			業務分掌を作成しています 年2回、職員の自己評価および管理者面談を実施しています						業務について職員の更なる参画と積極性の喚起に努めます
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施		<input checked="" type="radio"/>		第三者評価は未実施です						今後、対応を検討します
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	<input checked="" type="radio"/>			定期的な内部研修と、必要と考える外部研修にも積極的に参加しています						今後も継続して実施します
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもとご家族のニーズや課題を客観的に分析した上で個別支援計画の作成	<input checked="" type="radio"/>			面談やフェイスシート、日々の情報交換からニーズや課題の把握に努め、計画に反映させています	95 %	0%	0%	5%		関わりをとおして、よりよい計画作成に努めます
	2 個別支援計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	<input checked="" type="radio"/>			サービス等利用計画書や各種情報に基づき、必要とされる項目や支援内容を記載しています	95 %	0%	0%	5%		求められるニーズや課題を的確に反映し、ご理解いただけるように努めます

区分	チェック項目	事業所の現状評価			ご家族の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標
		はい	どちらともいえない	いいえ	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	
適切な支援の提供（継続）	3 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせた個別支援計画の作成	○			集団活動が中心ですが、個人の状況や必要性に応じて個別活動も取り入れています	/	/	/	求められるニーズや課題を的確に反映し、取り組みます
	4 個別支援計画に沿った適切な支援の実施	○			ケース会議等で支援内容を職員全員で検討・周知し、適切な支援が行われるよう努めています	85 %	10 %	0% 5%	求められるニーズや課題を的確に反映し、支援内容をよりご理解いただけるように努めます
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	○			各業務担当職員を中心に、複数の職員が立案に参画しています	/	/	/	職員間の更なる連携に努めます
	6 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	○			5領域を意識した活動内容プログラムで内容に変化を持たせながら提供しています	85 %	0% 0%	15 %	活動プログラムの検討を都度行っていますが、今後もより良いプログラム作りに努めます。
	7 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	○			学校日／学校休業日で時間割を変化させています 授業に応じて活動内容も変化します	/	/	/	今後も継続して実施します
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	○			朝礼時、当日ご利用者の確認や送迎、対応方法等の確認を毎日実施しています	/	/	/	より確実に情報が共有できるように努めます
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	○			翌日の朝礼時、前日の支援内容や課題について確認し、共有しています	/	/	/	より確実に情報が共有できるように努めます
	10 日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	○			毎回支援記録を作成し、朝礼やケース会議、計画書作成時に反映させています	/	/	/	今後も継続して実施します
	11 定期的なモニタリングの実施及び個別支援計画の見直し	○			個人ごと、最長6ヶ月ごとにモニタリングを実施して、支援の検証や改善を行っています	/	/	/	今後も継続して実施します
関係機関との連携	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	○			管理者兼児発管を中心に、必要に応じて主任保育士や担当職員が参画できるようにしています	/	/	/	今後も継続して実施します

区分	チェック項目	事業所の現状評価				ご家族の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	
関係機関との連携（継続き）	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	現在、該当するご利用者なし ただし、各関係機関との情報共有や連絡調整は随時行っています	/	/	/	/	医療的ケアの必要なお子さんの受け入れ予定は現在ありません
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	現在、該当するご利用者なし ただし、協力医療機関との連絡体制は整備しています	/	/	/	/	医療的ケアの必要なお子さんの受け入れ予定は現在ありません
	4 放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校（小学部）等との間での支援内容等の十分な情報共有	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	現在、該当するご利用者なし ただし、必要に応じて対応可能です	/	/	/	/	移行支援が必要な場合には、積極的に取り組みます
	5 他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	他事業所と随時連携しており、情報提供・交換を行っています	/	/	/	/	移行支援が必要な場合には、積極的に取り組みます
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	必要に応じて連携を行っています	/	/	/	/	研修受講は新型コロナの感染が収束すれば受講を検討します
	7 放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	○ 現在、実施はありません	25 %	15 %	25 %	35 %	今後、必要性等を精査した上で検討します。
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	○ 現在、実施はありません	/	/	/	/	今後、必要性等を精査した上で検討します。
	9 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	ご見学・ご契約時等に適宜お伝えしています	90 %	10 %	0%	0%	今後もわかりやすい説明が行えるように努めます
保護者への説明責任・連携支援	10 個別支援計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	わかりやすい説明に努めています	95 %	0%	5%	0%	今後もわかりやすい説明が行えるように努めます 職員の教育指導にも努めます

区分	チェック項目	事業所の現状評価				ご家族の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	
保護者への説明責任・連携支援(継ぎ)	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トーリング等の支援の実施	○			プログラム形式ではありませんが、ご家族への支援や助言を積極的に行ってています	55 %	15 %	15 %	15 %	個別に、緊急性や必要性がある方へ確実に支援が届くよう、更なる啓発に努めます
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃からご家族との共通理解の徹底	○			送迎時等、ご利用日ごとに情報の共有や把握に努めています	100 %	0%	0%	0%	連絡帳の記載方法、ご家族への情報伝達について、より具体的にお伝えできるように努めます
	5 ご家族からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	○			ご相談に応じて助言や関係機関の紹介等も行っています 各関係機関と連携して対応しています	90 %	5%	5%	0%	個別に、緊急性や必要性がある方へ確実に支援が届くよう、更なる啓発に努めます
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催によるご家族同士の連携支援	○			保護者会等、組織化はしていませんがご家族参加型行事等、ご家族交流の場を提供できるように努めます	35 %	5%	30 %	30 %	ご家族参加型の行事等を開催し、ご家族交流の場を提供できるよう努めます
	7 子どもやご家族からの苦情に対する対応体制整備や、子どもやご家族に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	○			ご苦情・ご相談には受付窓口と対応責任者を選任して、隨時対応しています	80 %	5%	0%	15 %	個別に、緊急性や必要性がある方へ確実に届くよう、更なる啓発に努めます
	8 障がいのある子どもやご家族との意思の疎通や情報伝達のための配慮	○			補助書式も使用する等、個人に合った方法での情報伝達に努めています	95 %	5%	0%	0%	より一層わかりやすい情報伝達を心掛けます
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもやご家族への発信	○			インスタグラムやLINE公式アカウントを使用して必要な情報を配信しています	85 %	10 %	0%	5%	定期的に情報発信ができるように努めます
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	○			ご家族・職員ともに個人情報に関する同意書を作成しています 適性な情報運用に努めています	95 %	0%	0%	5%	今後も厳正な情報の運用・保護に努めます

区分	チェック項目	事業所の現状評価			ご家族の評価				評価を踏ました 改善内容・改善目標		
		はい	どちらともいえない	いいえ	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない			
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員やご家族への周知徹底	○			各種マニュアルを策定しており、事業所内で閲覧できます	75 %	10 %	0%	15 %	・マニュアルを見たことがない	情報発信の方法を検討するとともに、更なる情報発信・周知に努めます
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	○			定期的に各訓練を実施しています	70 %	0%	0%	30 %		情報発信の方法を検討するとともに、更なる情報発信・周知に努めます
	3 虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	○			職員研修や啓発を行い、予防と防止に努めています						今後も継続して実施します
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもやご家族に事前に十分に説明・了解を得た上での個別支援計画への記載			○	現時点での利用者の特性等から身体拘束の必要性はありません						必要な場合には各関係者との事前協議・同意の上でルールを策定します
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	○			お申し出のあったアレルギーについて、ご家族と協議の上で対応します						今後も継続して実施します
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	○			各種報告書を作成して、全職員で情報を共有し、再発の防止に努めています						今後も継続して実施します
満足度	1 子どもは通所を楽しみにしているか					100 %	0%	0%	0%	・とても楽しみにしています ・毎回利用を楽しみにしています	お子さんとご家族へ寄り添い、よりよい支援ができるよう、今後も努力していきます
	2 事業所の支援に満足しているか					100 %	0%	0%	0%	・いつもありがとうございます	お子さんとご家族へ寄り添い、よりよい支援ができるよう、今後も努力していきます